

みどりの学術賞受賞者決定 「みどりの月間」イベント、受賞記念講演会を開催

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利衛)は、「みどりの月間」(4月15日～5月14日)にあわせたイベントを実施するとともに、内閣府と共催で第10回みどりの学術賞受賞者による記念講演会を行います。

本イベントの実施にあたり、前年度に引き続き、日本科学未来館の科学コミュニケーター3名が、内閣府「みどりの学術賞及び式典担当室」より、「みどりの学術賞」への理解を深めるための「みどりの科学コミュニケーター」として任命されることとなりました。未来館では、みどりの科学コミュニケーターが中心となって、この分野の科学コミュニケーション活動を強化し、「みどりの月間」にあわせたイベントや、今年の受賞者による記念講演会、ウェブサイトでの情報発信などを行い、植物、森林、自然環境などの大切さを伝える活動に取り組んでいきます。

※みどりの学術賞

国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発その他「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に内閣総理大臣が授与するものです。第10回となる今年は、三井昭二氏(三重大学名誉教授)、井上勲氏(筑波大学特命教授、筑波大学名誉教授)の2名に対し授与されます。

【実施するイベント】

パネル展示「みどりを見つめ続けた20人の研究者」

過去10回のみどりの学術賞受賞者の研究内容を分かりやすく紹介します。

- 開催日時: 2016年4月15日(金)～5月14日(土) ※休館日除く ■開催場所: 日本科学未来館 常設展内
■主催: 日本科学未来館

ワークショップ&ミニトーク「きょうからキミもみどり博士」

身近にある植物のしくみや、陸から海まで地球全体を通してつながるみどりの大切さについて、みどりの科学コミュニケーターと一緒に考えます。

- 開催日時: 2016年4月29日(金)～5月8日(日) ■開催場所: 日本科学未来館 常設展内
■主催: 日本科学未来館
※詳細が決まり次第、ご案内します。

「みどりの学術賞」記念講演会

- 開催日時: 2016年6月26日(日) ■開催場所: 日本科学未来館 7階 未来館ホール
■講師: 三井昭二氏(三重大学名誉教授)、井上勲氏(筑波大学特命教授、筑波大学名誉教授)
■主催: 内閣府、日本科学未来館
※詳細が決まり次第、ご案内します。

2016年度「みどりの科学コミュニケーター」

- ・沈晨(日本科学未来館 科学コミュニケーター)(新任)
宮城県女川湾における硅藻摂食性鞭毛虫の形態、分類および生態を研究後に現職。
- ・高橋麻美(日本科学未来館 科学コミュニケーター)(再任)
専門分野はサンゴ礁生態学。海洋酸性化のサンゴへの影響評価などを研究後に現職。
- ・武田真梨子(日本科学未来館 科学コミュニケーター)(再任)
ミジンコの遺伝子解析、日本の耕作放棄地について研究後に現職。

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL http://www.miraikanjst.go.jp	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 EMAIL: press@miraikanjst.go.jp TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150